

第5学年 外国語活動指導案

対 象 5年1組 男17名 女18名 計35名

指導者 千葉 順一 (HRT)

Perez Kirsten Zara (ALT)

1 単元名 What's this? (Hi, friends!1)

2 単元について

(1) 児童について

本学級の児童は、5年生に進級してから始めた外国語活動の中で、「感情や様子を表す・尋ねる」「数を数える・尋ねる」「好きか嫌いかを尋ねる・答える」「好きなものは何かを尋ねる・答える」「誕生日を尋ねる・答える」といった尋ね方・答え方を学習してきた。チャンツでは、リズムに合わせ、楽しく尋ね方・答え方を言うことができる。インタビュー活動では、進んで相手を見つけ、間違いを恐れず尋ねたり、答えたりすることができる。

外国語に関するアンケートの結果は次の通りである。

◎ (よくできている) ○ (だいたいできている) △ (あまりできていない)

質問内容	◎	○	△
1 英語を聞いたり英語で答えたりしようとしている。	54%	40%	6%
2 チャンツ・歌・ゲームなどを楽しんでいる。	80%	20%	0%
3 英語のおもしろさや日本語とのちがいを見付けている。	74%	14%	12%

本単元において、身の回りの物を表す語を知ることや、ある物が何かを尋ねたり答えたりすることで、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養っていききたい。

(2) 教材について

本単元は、学習指導要領第5・6学年の内容の、主に1の(1)「外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること」、(2)「積極的に外国語を聞いたり、話したりすること」に基づいている。

本教材は、英語での物の言い方を題材としている。単元の前半は、身の回りの物を表す語を知ること、様々なクイズを通じてクイズの仕方や、尋ね方答え方を知ることがねらうものである。単元の終末では、「クイズ大会」を行う。単元を通して身に付けてきたことを生かして積極的に英語でコミュニケーションを図らせたい。

(3) 指導について

本単元では、終末の「クイズ大会」に向け、イラストに描かれたものを英語で答えさせたり、ポインティングゲームなどで身の回りの物の英語での言い方と出会わせたりしながら、必要な表現に慣れ親しませていきたい。身の回りの物の英語での言い方に対する関心を高めることで、英語での発音や表現に対する不安や抵抗感を減らし、クイズ大会の活動につなげていく。

ALTと担任がゲームやクイズの仕方を具体的に示したり、会話のデモンストレーションをしたりすることで、活動に見通しをもたせ児童の意欲を喚起する。活動に合わせて電子黒板でテキストと同様の挿絵を提示することで、児童の集中力を高め積極的に活動に取り組ませたい。

3 単元の見目

- (1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度
ある物について、積極的にそれが何かと尋ねたり答えたりしようとする。
- (2) 外国語への慣れ親しみ
ある物が何かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。
- (3) 言語や文化に関する気付き
日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。

4 指導と評価の計画

時	主な学習内容【Hi, friends!1】《We Can!1》	主な評価規準
1	○様々な物の言い方から、言葉の面白さに気付くとともに、身の回りの物を表す語に慣れ親しむ。 ・《WC1-U3》「Small Talk」 ・【Let's Listen】「下の絵は何か、考えよう。」 ・【Let's Play】「ポインティングゲーム」 ・【Let's Chant】“What's this?” ・【Jingle】“Alphabet Jingle”	・様々な物の言い方から、言葉の面白さに気付いている。(気)
2	○身の回りの物を表す語や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・【Jingle】“Alphabet Jingle” ・《WC1-U3》「Small Talk」 ・【Let's Chant】“What's this?” ・【Activity】「クイズ大会をしよう。」 ①シルエットクイズ②漢字クイズ③スリーヒントクイズ④パズルクイズ	・身の回りの物を表す語や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。(慣)
3	○ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・【Jingle】“Alphabet Jingle” ・《WC1-U3》「Small Talk」 ・【Let's Chant】“What's this?” ・「ブラックボックスクイズ」 ・「背中の絵は何？」背中にある絵カードの絵を、ヒントを手掛かりに当てる。 ・「クイズ大会をしよう。」 ・Sounds and Letters「ペアを探せゲーム。」	・ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。(慣)
4 【本時】	○ある物について、積極的にそれが何かと尋ねたり答えたりしようとする。 ・【Jingle】“Alphabet Jingle” ・《WC1-U3》「Small Talk」 ・【Let's Chant】“What's this?” ・「クイズ大会をしよう。」	・ある物について、積極的にそれが何かと尋ねたり答えたりしようとしている。(コ)
小 6	Lesson 2 When is your birthday? (Hi, friends! 2) Unit 1 This is me. (We Can! 2) Unit 2 Welcome to Japan. (We Can! 2) ・積極的に誕生日を尋ねたり、誕生日を答えたりしようとする。 ・英語での月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・世界と日本の祭りや行事に興味をもち、時期や季節の違いに気付く。	・積極的に誕生日を尋ねたり、誕生日を答えたりしようとしている。(コ) ・英語での月の言い方や、誕生日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。(慣) ・世界と日本の祭りや行事に興味をもち、時期や季節の違いに気付いている。(気)
中 1	Program 5 This is～. Is this～? Yes, it is. No, it isn't. What's this? It's biryani. ・友達や身の回りの物を紹介したり尋ねたり答えたりする。	・身の回りのものについて、積極的にやり取りをしようとする。(関)

5 本時の指導

(1) 目標

- ・ある物について、積極的にそれが何かと尋ねたり答えたりしようとする。

(2) 評価規準

評価の観点	評価規準
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	積極的にクイズやゲームに参加し、それが何かと尋ねたり答えたりしようとしている。

(3) 展開

階	学習活動	●指導上の留意点 ◎評価
導入 10分	1 ウォームアップ 【Jingle】“Alphabet Jingle” 2 あいさつ ・Hello. How are you?/I am～. 3 前時の想起 【Small Talk】 ・指導者と児童で簡単な会話をする。 【Let's Chant】“What's this?” ・音声のリズムに合わせ、歌を歌う。 4 課題の確認 ・今日のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 進んで答えたりヒントを出したりして、クイズ大会を楽しもう。 </div>	●第2時以降、単元を通して継続することでアルファベットに慣れ親しませる。 ●全員にあいさつをし、その後、数名の児童にあいさつをする。 ●HRT や ALT に向かって、それぞれの気持ちを表現させる。 ●バッグを見せながら、何が入っているか、いくつ入っているかを答えさせる。 ●音声に合わせて、積極的に活動できるようにさせる。 ●めあてを知らせ、活動の見通しをもたせる。
展開 30分	5 課題の解決 「クイズ大会をしよう。」 ・前時までに行ったクイズをもとに、グループごとにクイズを出し合う。 ・出題グループと解答グループとに分かれて活動し、途中で交代する。 ・一人1問出題し、ヒントを出したり答えたりする。	●前時で準備したことを確認・練習させる。 ●「声の大きさ」「話すスピード」「ジェスチャー」など聞き手を意識した受け答えをさせる。 ●グループでの出題に使用する時間は約10分とし、全体の進み具合を見て、声をかけるようにする。早めに終わった場合に備え、2問ほど多めに準備させておく。 ●1回目が終わったら、よかった点、改善点などを伝え、2回目への意欲を高めたい。 ●1回目のクイズの出し合いが終わったら、グループを変えて2回目を行わせる。 ◎ある物について、積極的にそれが何か尋ねたり答えたりしている。(観察・振り返りカード)

終 末 5 分	6 振り返り ・振り返りカードに記入する。	・観点を示し、具体的に記入するように指示する。
	自分が準備したクイズを出題できた。みんなの前で“What’s this?”と言うのは恥ずかしかった。ゆっくりはっきりと言うことができたから伝わったんだと思った。ヒントをあらかじめ準備しておいたから困らなかった。〇〇さんのクイズが難しかったけど、答えることができて嬉しかった。	・児童の伝え合おうとする態度でよかった点をほめる。
	・あいさつをする。	

(4) 板書計画

11/2	進んで答えたりヒントを出したりして、クイズ大会を楽しもう。	○声の大きさ ○話すスピード ○ジェスチャー
○【Jingle】 “Alphabet Jingle”	1班 ～～クイズ	1回目 2回目
○「Small Talk」	2班 …クイズ	出題 回答する
○【Let's Chant】 “What's this?”	3班 ……クイズ	1班 → 2班
○「クイズ大会をしよう。」	4班 ～クイズ	3班 → 4班
	5班 ……クイズ	5班 → 6班
	6班 …～クイズ	2班 → 1班
		4班 → 3班
		6班 → 5班